

総括質疑

会派の構成人数により文字数に違いがあります。

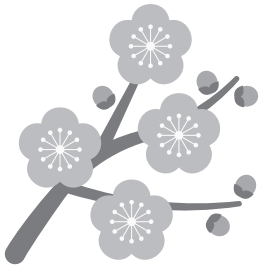
小・中学校体育館への空調設置に関する 選定理由と今後の方針を問う

自由民主党座間市議団（内藤 幸男 議員）

令和7年度座間市一般会計補正予算（第7号）の教育費、小学校施設整備事業費について、今回体育館へ空調設備を設置することとなった各小・中学校の選定理由と、財源に防災・減災事業債を選択した理由について伺います。さらに、今回設置対象とならなかった小・中学校の体育館について、空調設備設置を今後どのように進めていくのか、考えをお示しく下さい。

教育部長 ひばりが丘小学校、相模が丘小学校、栗原中学校の各体育館は既に外装大規模修繕工事及び屋根の断熱化が完了しており、西中学校は令和7年度に体育館の屋根の断熱化を実施予定であるため、一定の断熱を措置しながら空調の早期設置を図ることが可能であること、また、南中学校は外壁の劣化が顕著で

あり、修繕に併せて断熱化及び空調の設置を実施するとしていたことが選定理由です。財源は、学校体育館への空調設置に活用できる特定財源として、学校施設環境改善交付金、空調設備整備臨時特例交付金、緊急防災・減災事業債がありますが、比較した結果、緊急防災・減災事業債が最も本市の実質負担額が低減される見込みであったため、同事業債を活用しました。今後は、中学校への早期設置を目指し、令和10年度までに全校へ設置する方針です。



児童扶養手当等の一部改正に伴う支給対象者数と 考え方及び独り親世帯への影響について問う

座間市公明党（鈴木 一寿 議員）

児童扶養手当支給事業費は、所得制限の限度額拡大に伴い、全部支給対象者が当初見込みを上回ったことによる増額とのことですが、対象人数とその考え方についてお示しく下さい。また、独り親世帯に対してどのような影響があるの

か伺います。
こども未来部長 児童扶養手当支給事業費の対象人数とその考え方については、児童扶養手当では前年の所得に応じて全部支給と一部支給があり、令和6年11月1日から児童扶養手当等の一部改

正により判定基準となる所得限度額が引き上げられました。これに伴い、これまで所得により一部支給対象と判定されていた方の一部で全部支給対象となった方がおり、令和7年度当初予算と令和7年度決算見込みの比較としては、全

部支給対象者は延べ644人の増加、一部支給対象者は延べ661人の減少が見込まれます。独り親世帯への影響については、全部支給対象者が増えることから対象世帯の生活安定の一助となるものと考えます。

座間南林間線道路改良事業費について伺う

新政いさま（美濃口 集 議員）

座間南林間線道路改良事業費について、本事業では、小田急電鉄株式会社との協議や用地取得に伴う物件調査に時間を要しているとの説明がありました。また、今回の繰越措置により当初のスケジュールにどの程度の影響があるのか伺います。

の申請を行い充当することにより、少しでも一般財源の支出を抑えるべきと考えた結果、その内示、交付決定まで時間を要することになりました。今回の繰越しが当初のスケジュールにどの程度の影響があるかについては、繰越しによって鉄道交差部の詳細設計の委託開始が数か月先となりますが、財源確保の観点から必要な対応と捉えています。

都市部長 事業に時間を要している具体的な内容については、令和7年度財源として見込んでいた国庫補助金の内示率が想定よりも低かったことから、当該委託に関わる財源確保のために、令和8年度の国庫補助金の前倒し分



民間プールでの水泳指導における 送迎バスの確保について

あおぞらひまわりの会（星野 郁 議員）

令和8年度も小学校の水泳指導を民間プールで試行実施することが計画されており、送迎バスを早期に確保する必要性から、事務事業等委託料に係る債務負担行為補正が提案されました。バスによる送迎の対象として何校を計画しているのかお示しく下さい。

教育部長 民間プールを使用した小学校の水泳指導で送迎バスを使用する学校数は、



こども誰でも通園制度の 実施主体である市の責任は？

日本共産党座間市議団（守谷 浩一 議員）

乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）について、保護者が保育施設と直接契約をすると思いますが、児童福祉法第34条の15による市が行う事業として、どのような責任があるのか伺います。

の責任は、制度管理・監督・給付管理として主に6点で、制度の運営主体としての責任、認可・監督、利用認定・給付、公費の支出管理、事故・虐待等への対応や改善指導による利用者保護、計画に基づく供給量の確保と考えています。

小・中学校体育館の空調設備の 稼働に伴う電気料金について

会派に属さない議員（片岡 将志 議員）

小・中学校体育館の空調設備の稼働に伴う電気料金は、どの程度の見込みか伺います。

を想定した国の試算では、一定の条件で空調を稼働した場合で、1施設当たり年間140万円を見込んでいます。

障がい者福祉サービスの利用増について、 希望するサービスの受皿が十分にあるのかを問う

会派に属さない議員（長瀬 未紗 議員）

福祉部長 ニーズが多様化、複雑化する中で、希望するサービスの利用が難しい場合があることも認識しています。

ケースワーカーやサービス事業者で情報共有をし、調整を図りながら、必要なサービスの提供に努めています。

座間市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する 基準を定める条例 基準を定める条例なのに

会派に属さない議員（沖永 明久 議員）

条例には基準の具体的な内容はなく、議会の議決を必要としない規則に委ねられている。条例本文で定めるべき。

こども未来部長 基準が議会で審議、審査がなされない点については、今後、研究していきます。

本会議の概要

▽11月27日 開会、会期決定、会議録署名議員指名、議長の選挙、会議録署名議員追加指名、議会運営委員会委員の選任、高座清掃施設組合議会議員・広域大和斎場組合議会議員の選挙、議案上程・提案説明・総括質疑・委員会付託、陳情上程・委員会付託

▽12月4日 一般質問

▽12月5日 一般質問

▽12月8日 一般質問、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託

▽12月22日 委員会審査報告・質疑・討論・採決、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決、報告

提出議案上程・（提案説明・質疑・委員会付託・討論）省略・採決、閉会

なお、総括質疑、討論は、次の議員が行いました。

総括質疑（11月27日）

内藤幸男（自由民主党座間市議団）、鈴木一寿（座間市公明党）、美濃口集（新政いさま）、星野郁（あおぞらひまわりの会）、守谷浩一（日本共産党座